

**「中国地域知的財産戦略の基本方針」**  
**体制強化期（第6フェーズ）における重点的に取り組む事項（4本柱）**

**第1の柱：創る ～事業段階に対応した支援強化～**

・中国地域の中小企業におけるイノベーション創出や共同開発等を促進させることで企業の新たな価値の創出と知財活用を両輪で促し、事業拡大までの企業の事業段階に対応した、より幅広い企業活動に対応する支援を実施する。

**第2の柱：つながる ～地域全体の連携強化～**

・長期的視点に立ち、地域の産業特性に根ざした持続的な知財利活用促進のため、自治体との連携を強化する。

・地域における中小企業の相談先として距離が近く、課題を把握している金融機関や税理士等との連携や、課題解決に係る知見を持つ支援機関間の連携を更に強化する。

**第3の柱：伝える ～ターゲットに確実に届ける普及・啓発～**

・地域・支援機関間が連携した戦略的な普及・啓発施策を推進するとともに、ターゲットを明確化した効果・効率的な施策を実施する。

**第4の柱：築く ～持続的な戦略実行に向けた基盤整備～**

・人材不足が加速化する中、長期的に地域全体として知財分野における課題解決を行う人材を育成し、短期的には、企業の個別課題の解決を専門的に行う外部人材との連携を強化する。

・企業の持続的な知財活動をサポートするために、支援機関の体制整備を進める。